

コーンウォールのアーサー王伝説

——トマス・ハーディと「西の国」——

日時 2022年4月2日(土) 13時

場所 うつのみや妖精ミュージアム

講師 井村君江(妖精ミュージアム名誉館長)

【1】*アーサー王生誕5~6世紀

ケルトの戦士、ブリトンの王子、コーンウォールの王の化身、象徴

*アーサー王生誕の地 ——ティンタージェル

語形変化 1137年 Tintagol→1208年 Tintajoel→1233年 Tyntagel

→1259年 Tynthagel “fort of a constriction” [凝縮した砦]の意

チャフ(chough)カラスの2倍の大きさ。花崗岩に巣をつくるため、ヘンリー8世駆除を命令。 イギリス空軍、セント・モーガン基地の記事

アーサー王とティンタージェル

- (1) 3-4世紀ローマ コイン発見。
- (2) 5世紀アーサー王出現、ケルト僧院
- (3) 1130年 ジェフリー・オブ・モンマスがアーサー王とティンタージェルを結び付けた
- (4) 16世紀 ティンタージェル城崩壊
- (5) 1660年チャールズ2世がデューク・オブ・コーンウォールになって、ティンタージェルはアーサー王の城、アーサー王の島とよばれるようになっていく。

(1994年チャールズ・トーマスの説 12~3世紀に教会と城あり)

*ボッシーグレン・カースル「鶴の住まい」「イグレンの住まい」

*スローター・ブリッジ Slaughter bridge 最後の戦いの場キャメル川

モードレッドは倒れ、アーサー王も致命傷。(近くに墓碑、族長の墓か)

*キリベリー・カースル (アーサー王の宮廷) カドベリー(サマセット)

*ドーズマリー・プール (Dozmary Pool、ボドミン・ムーアの中ほどに広がる湖) に騎士ベディヴィアがエクスキャリバーを投げ入れ妖精に返す。

*アーサー王の墓グラストンベリー (サマセット) ギネヴィア王妃と共に埋葬。

【2】トマス・ハーディ (1840–1928、Thomas Hardy) セント・ジュリオ教会 (ボスカースル) の修復を依頼される。(ハーディは建築家)、妻のエマは1868年–1874年まで牧師館のオルガン奏者。(エマの墓碑銘より) エマはプリマス生まれ。1912年没。

「あの女は西の国への扉を開いてくれた」——『あの女は扉を開いた』
(1913)

詩『リオネスにわたしが旅立ったとき』1870 (1914『環境諷刺詩』収録)
エマとの愛の思い出を騎士トリスタンとイゾルデの恋物語に重ねる。

小説『碧い目』(1873)

詩劇『リオネスのティンタージェルでのコーンウォール女王の有名な悲劇』
(1923) 騎士トリスタンとイゾルデの恋物語に靈感を受ける。

実際の地名	ハーディの地名
St Juliot	West Endelstow (西の国)
Boscastle	Castle Boterel

【3】アルフレッド・テニソン (1809–1892 Alfred Tennyson)

『国王牧歌』(アーサー王伝説)

ハーディ 『碧い目』愛読